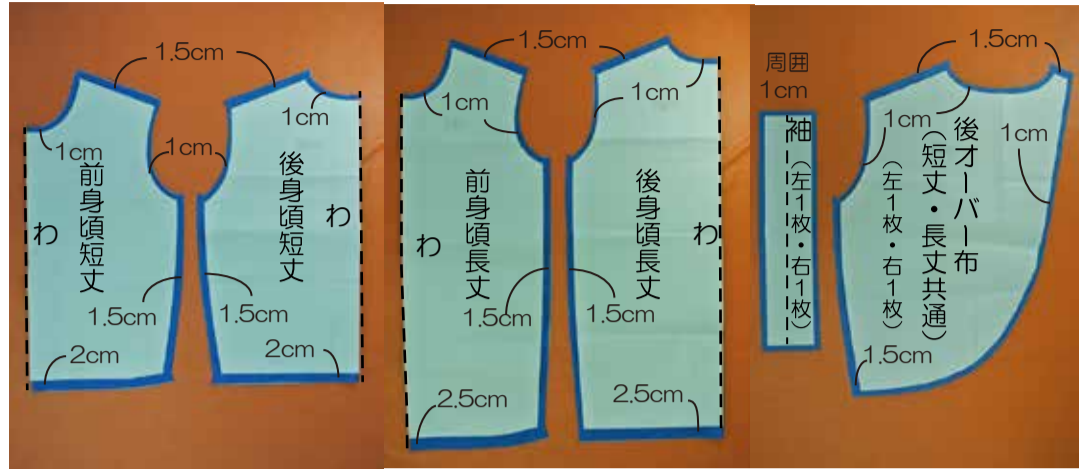
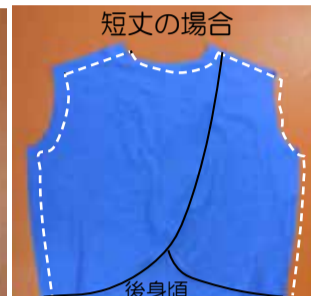


布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、大きなパーツから型紙を置いていきます。型紙の矢印の方向を「縦地」に合わせ「わ」の印がある型紙は折山部分に合わせて置きます。下の図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい

縫代の付け方 (参考)



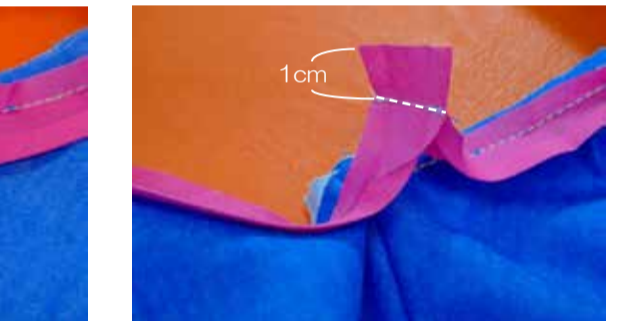
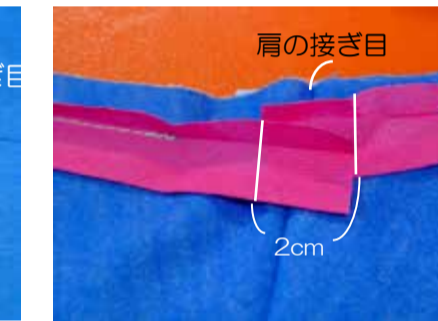
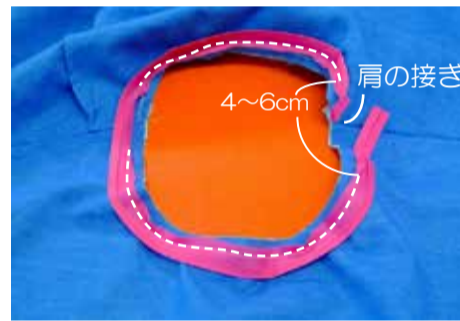
※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する



① 後オーバー布を作る
①-1 後オーバー布の端を0.5cmの三つ折りにして縫う (右1枚・左1枚)

①-2 オーバー布を左が上になる様に重ね衿ぐりと肩を仮止めする

①-3 後身頃にオーバー布を重ね衿ぐり・肩・袖ぐり・脇を仮止めする

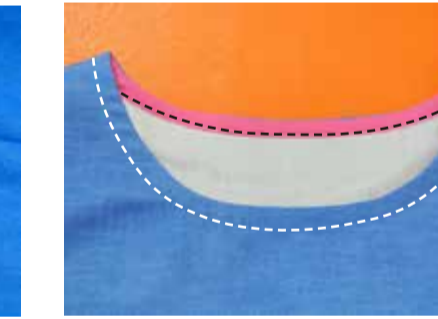


② 肩を縫う (両側)
前後身頃を中表に合わせて肩を縫い、縫代をアイロンで割る

③ 衿ぐりを始末する
③-1 3cm幅のバイアステープを用意し、衿ぐりとテープを中表に合わせて肩の接ぎ目の前後4cm~6cmを残し縫う

③-2 縫い残した衿ぐり寸法に合わせてバイアステープを2cm重ね、余分はカットする

③-3 バイアステープを中表に合わせて1cmの縫代で縫う

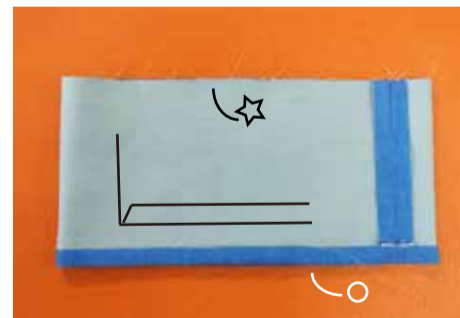


③-4 縫代を割り縫い残した部分を縫う

③-5 カーブ部分に切込みを入れる

③-6 バイアステープを裏側に返し端を縫う

④ 脇を縫う (両側)
前後身頃を中表に合わせて脇を縫い縫代を割る

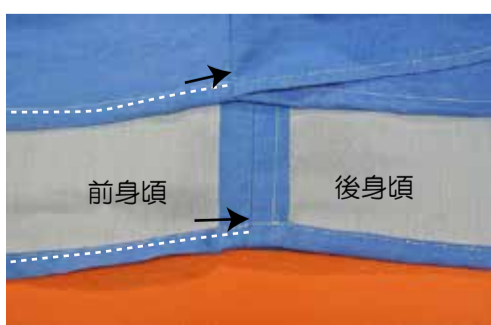


⑤ 袖を作る (左右)
⑤-1 袖を中表に合わせて脇を縫う

⑤-2 縫代を割り、片側を出来上がりで折っておく

⑥ 袖を付ける (左右)
⑥-1 身頃袖ぐり裏側に折っていない方の袖☆を合わせ縫う

⑥-2 表に返して袖の端を縫う

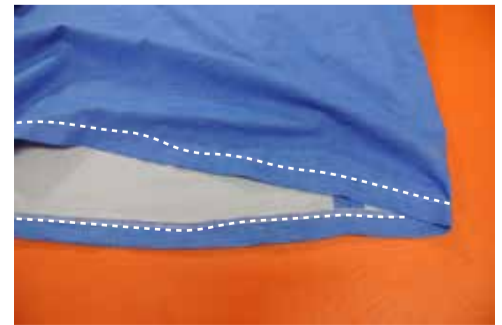


⑦ 裾を縫う (短丈の場合)

⑦-1 縫代を三つ折りにし前身頃の両脇まで裾を縫う



⑦-2 後身頃はオーバー布をよけて縫代を三つ折りにし後身頃の両脇まで縫う



(長丈の場合)

縫代を始末し、出来上がりに折り前後身頃を続けて縫う